

令和5年9月 市長記者会見 配布資料

発 表 要 旨

期 日 令和5年9月6日(水)

時 間 午前 10 時～午前 11 時(予定)

発 表 内 容

1 令和5年度佐渡市一般会計補正予算（9月補正）について

……………<財政課>

2 ウエルシア薬局との連携による移動販売車の運行について

………<高齢福祉課>

【事前質問】

- ① 今年は 2008 年のトキ初放鳥から 15 年の節目です。15 年を迎えての心境やこれまでの成果、今後の課題についてどう考えますか。(農業政策課)
- ② 本州での放鳥を見据え、石川や島根などの放鳥候補地に対して佐渡市はどのように連携、協力をしていきますか。また候補地のトキ担当者が佐渡市を視察するといった計画はありますか。(農業政策課)
- ③ 野生下のトキの数が 500 羽を超え、トキの密度が高まりペア同士が干渉してしまい、繁殖の中止が目立つことや、佐渡トキ保護センターで今年生まれたひなが 0 羽だったことについて、市としてどうとらえていますか。(農業政策課)
- ④ 糸魚川や十日町で分娩を休止する病院が相次ぎ、県民に不安が広がっています。佐渡の状況についてはどのように見えていますか。(健康医療対策課)

市長記者会見発表内容 要旨 (R5.9.6)

1 令和5年度佐渡市一般会計補正予算(9月補正)について

【添付資料あり】

<概要>

◇第5号補正

- 一般会計補正予算規模：7億2千511万2千円を追加
- 予算総額：535億9千132万4千円

【主な補正内容】

① 国の「物価高克服に向けた追加策」に伴う事業

- (1) 燃料高騰等による物価上昇に直面する市民の家計負担の軽減を図るため、プレミアム商品券を発行する経費

・【新規】プレミアムどこでも商品券発行事業(原油価格・物価高騰対策) 2億852万4千円

- (2) 家庭におけるエネルギー費用負担を軽減するための省エネ性能の高い給湯器等の導入を支援する経費を増額計上

・ゼロカーボンアイランド推進事業 600万円

- (3) 民間の温泉等入浴施設に対する電気料金等の高騰分について支援する経費を計上

・【新規】温泉運営費(原油価格・物価高騰対策) 19万2千円

- (4) 物価高騰の影響を受ける低所得の子育て世帯に対する給付金について家計急変世帯の給付要件が緩和されたことに伴う経費

・子育て世帯生活支援特別給付金給付事業(原油価格・物価高騰対策) 350万円

- (5) エネルギー消費量2割低減を目指す土地改良区等に対する電気料金等の高騰分について支援するための経費

・【新規】土地改良区等支援事業(原油価格・物価高騰対策) 34万8千円

- (6) 本市が所管する公共施設のうち指定管理者が運営する施設における光熱水費等の高騰分について指定管理委託料を増額するための経費

・指定管理施設燃料費等高騰対策事業 121万6千円

- #### ② 自然エネルギーを活用したモデルとして太陽光発電による電力供給ができる避難所やEVカー充電設備の整備に要する経費およびSDGs普及イベントを開催するための経費

・【新規】自治体SDGsモデル事業 2千377万6千円

- #### ③ 令和5年7月下旬からの干ばつに伴い、ひび割れ等の被害を受けた農地等の復旧費を支援する経費

・農地単独災害復旧事業 2千万円

④ 両津港に直結しているSADO PORT LOUNGE（佐渡ポータラウンジ）に移住や企業誘致、関係人口拡大の相談窓口を設置し、相談窓口機能を強化するとともに、恒常的に首都圏と繋ぐ窓口機能を整備するための経費

・企業誘致・スタートアップ支援事業 296万7千円

⑤ 台湾高雄市との友好交流協定締結を好機ととらえ、佐渡の認知度向上と佐渡への誘客促進を図るため、台湾において佐渡製品の販売を行うための経費

・対岸市等交流拡大推進事業 554万3千円

○その他の経費については、新潟県最低賃金の引上げ及び人事異動等に伴う人件費の補正を行うほか、6月補正予算編成後の事由による必要な経費を計上

2 ウェルシア薬局との連携による移動販売車の運行について

<概要>

- ウェルシア薬局株式会社と連携し、地域づくりの一環として10月から移動販売車の運行を開始します。
- ウェルシア薬局株式会社とは、令和5年6月1日に「支え合いによる地域づくり等に関する連携協定」を締結し、市民の皆さまが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、高齢者等の社会参加を促進する地域づくりの推進に関して協力することとしています。
- 移動販売を通じた地域コミュニティづくりを目指して集落センターや茶の間・サロンなど集いの場所で移動販売を行うことで、移動販売先が住民の皆さまの「通いの場」や「交流の場」となり、地域の集まりの再開や、新たな地域団体の立ち上げを目的とした地域支援活動を行います。
- 10月20日に1号車、11月下旬に2号車の運行を開始する予定です。
- 1号車の運行開始日と併せて出発式を行います。
- ウェルシア薬局の店舗内のスペースを利用して「認知症カフェ」を開催しており、地域の方々に開放して集いの場として利用していただく取組みも行っています。
- 協定に基づき、連携しながら様々な地域づくりを推進していけるよう努めてまいります。